令和2年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	14	事業No.	127
会計	一般会計		
事業区分	経常	実施区分	継続
開始	S23	終了	

事務事業名	予防接種事業
担当課等名	保健課

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画			
	法令・例規等	○		予防接種法、予防接種法施行令、予防接種法施行規則、予防接種実施規則、定期接種実施要領
				飯田市県外予防接種費補助金交付要綱
				飯田市予防接種健康被害調査委員会条例、飯田市予防接種事故災害補償規則

事業目的		
	対象	市内に住民登録のある接種対象者
	意図	予防接種の接種機会の安定的確保と接種対象者に対する接種の勧奨（A類疾病のみ）及び周知をすることにより接種率が上がり、感染症による患者の発生や死亡者が減少する。

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	平成25年度から今年度までの間に新しく６ワクチンが定期化され、特に就学前までに接種する本数は倍増しています。令和元年度は、成人男性に対する風しんの追加対策を新たに取り組みました。 現在、国ではロタワクチンの定期化に向けて法整備がされており、令和２年度中に定期予防接種として実施されます。頻繁に行われる制度改正に対して、確実で迅速な対応が求められています。わかりやすい周知方法の工夫や関係機関との連携を密にする等に配慮し、安全性を維持しつつ標準的接種年齢での接種率を高めていく必要があります。

2年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	1 A類疾病：積極的勧奨を行い、接種率を高めます。 全額公費負担・対象年齢に達する時期に合わせた個別通知・未接種者へ接種勧奨・ 乳幼児健診等の機会を利用した接種勧奨 《ワクチンの種類》B型肝炎、Hib、小児の肺炎球菌、４種混合、３種混合、２種混合、不活化ポリオ、麻しん風しん混合、水痘、日本脳炎、ヒトパピローマウイルス等 2 B類疾病：接種希望者が接種しやすい環境を整えます。 一部公費負担・個別通知（周知） 《ワクチンの種類》高齢者インフルエンザ、成人用肺炎球菌 3 風しんの追加的対策における抗体検査を受けやすい環境を整えます。 また、今年度途中から定期接種となるロタワクチン接種がスムーズに開始できるよう取り組みます。	需用費（消耗品・医薬材料・印刷製本）	1,805
		通信運搬費	3,553
		保険料	289
		事務手数料	1,404
		予防接種　委託料	250,100
		抗体検査　委託料	23,181
		通知封入業務　委託料	135
		県外予防接種補助金	299
		会計年度任用職員(報酬・旅費)	596
		その他の経費	15

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	令和元年度 計画	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和2年度 実績
	乳幼児、学童予防接種　予診票送付枚数	枚	23,703	20,509	24,346	22,442	26,774		22,615	
	高齢者予防接種　予診票送付枚数	枚	33,400	33,821	34,050	34,067	34,000		33,500	
	風しんの追加的対策　抗体検査実施者数	人					2,220		3,900	

2年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費　計	281,377	（国）感染症予防事業補助金（１／２）　12,881千円
	国庫支出金	12,881	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	268,496	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	2	14	1	180,857 0	予防接種事業費
2	1	4	1	3	14	1	66,195 0	予防接種事業費
3	1	4	1	3	19	1	33,729 0	風しん対策事業費
4	1	4	1	2	1	3	193 0	会計年度任用職員人件費
5	1	4	1	3	1	3	403 0	会計年度任用職員
6								
7								